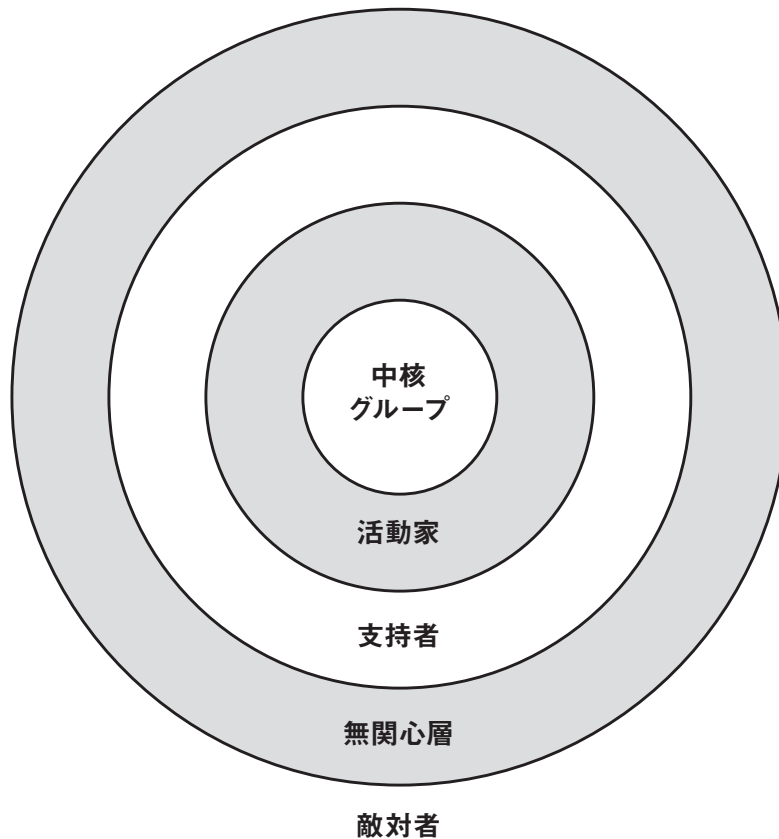


標的を狙え

オーガナイザーの視点では、組合員の仲間がダーツ盤の上に乗っていると考えてみましょう。組合員をいつも一歩ずつ中心に向かって移動させることがあなたの目的です。



- ・ **中核グループ**: 休憩時間中にも、組織化のことや、人々を結集させることをいつも考え続けている人たちです。選出された役員や職場委員かも知れませんが、そうでないかも知れません。
- ・ **活動家**: 問題が熱を帯びてきた時に助けてくれることが期待できる人たちです。情報を広める責任を負い、他の人々に行動を起こすよう要請してくれます。
- ・ **支持者**: バッジをつけたり、要求書に署名をしてくれますが、他の人々を結集させることについては、責任を負いません。
- ・ **無関心層**: 組合を生活の中の一部とは考えません。だから、参加することはありません。
- ・ **敵対者**: 輪の外には、単に参加しないだけでなく、組合と敵対している人々がいます。組合嫌悪者と議論することに無駄な時間を使わないで下さい。いつの日か、なんらかの理由で目を開くでしょう。しかし、それは議論によってではなく、経験によってでしょう。